特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名	
12	後期高齢者医療に関する事務	基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

岩倉市は、後期高齢者医療に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

評価実施機関名

岩倉市長

公表日

令和6年4月26日

[平成31年1月 様式2]

I 関連情報	
1. 特定個人情報ファイ	イルを取り扱う事務
①事務の名称	後期高齢者医療に関する事務
②事務の概要	・高齢者の医療の確保に関する法律、その他の後期高齢者医療に関する法律及び条例に基づき、後期高齢者医療保険料の賦課徴収とそれに関する調査を行っている。 ・後期高齢者医療に関する事務では、上記法令等のほか、行政手続における特定個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という)の規定に従い、特定個人情報ファイルを次の事務に利用している。 ①後期高齢者医療被保険者資格の管理 ②納入通知書による後期高齢者医療保険料額の通知 ③後期高齢者医療保険料の納入状況の管理 ④後期高齢者医療保険に係わる証明書の発行 ⑤後期高齢者医療広域連合への情報提供 ⑥情報提供に必要な情報を「副本」として保持する。 ⑦後期高齢者医療保険料賦課、収納に係る事務 ⑧後期高齢者医療保険料の滞納整理、徴収及び還付に係る事務 ⑨後期高齢者医療の給付に係る事務
③システムの名称	後期高齢者医療保険システム・中間サーバ・広域連合標準システム
2. 特定個人情報ファイ	
後期高齢者医療情報ファ	1ル
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	・番号法第9条第1項、別表第一の59の項 ・番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令第46条
4. 情報提供ネットワー	-クシステムによる情報連携
①実施の有無	<選択肢>(選択肢>1)実施する2)実施しない3)未定
②法令上の根拠	番号法第19条第8号、別表第二 【情報提供】 ・別表第二の80、83の項 ・番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令第43条 【情報照会】 ・別表第二の82の項 ・番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令第43条の2の2
5. 評価実施機関にお	ける担当部署

5. 評価実施機関における担当部署

ĺ	①部署	市民協働部 市民窓口課
ĺ	②所属長の役職名	課長

6. 他の評価実施機関

7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求

請求先 総務部 行政課482-8686 愛知県岩倉市栄町一丁目66番地0587-38-5804

8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ

連絡先 総務部 行政課482-8686 愛知県岩倉市栄町一丁目66番地0587-38-5804

Ⅱ しきい値判断項目

1. 対象人数							
評価対象の事務の対象人数は何人か		[1,000人以上1万人未満]			<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上		
	いつ時点の計数か	令和	13年12月10日 時点				
2. 取扱者勢	数						
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か		[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上	2) 500人未満	
	いつ時点の計数か	令和3年12月10日 時点					
3. 重大事故							
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人 情報に関する重大事故が発生したか		[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり	2) 発生なし	

Ⅲ しきい値判断結果

しきい値判断結果

基礎項目評価の実施が義務付けられる

Ⅳ リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類								
[基礎	項目評価	i書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書				
2)又は3)を選択した評価実施 されている。	施機関に	ついては、それぞれ』	直点項目評 (価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載				
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)								
目的外の入手が行われるリ スクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1)特に力を入れている 2)十分である 3)課題が残されている				
3. 特定個人情報の使用								
目的を超えた紐付け、事務に 必要のない情報との紐付けが 行われるリスクへの対策は十 分か	[十分である]	<選択肢> 1)特に力を入れている 2)十分である 3)課題が残されている				
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1)特に力を入れている 2)十分である 3)課題が残されている				
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 []委託しない								
委託先における不正な使用 等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1)特に力を入れている 2)十分である 3)課題が残されている				
5. 特定個人情報の提供・移転	(委託や	情報提供ネットワーク	クシステムを					
不正な提供・移転が行われる リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1)特に力を入れている 2)十分である 3)課題が残されている				
6. 情報提供ネットワークシ	ステムと	の接続		[]接続しない(入手) []接続しない(提供)				
目的外の入手が行われるリ スクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1)特に力を入れている 2)十分である 3)課題が残されている				
不正な提供が行われるリスク への対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1)特に力を入れている 2)十分である 3)課題が残されている				
7. 特定個人情報の保管・3	肖去							
特定個人情報の漏えい・滅 失・毀損リスクへの対策は十 分か	[十分である]	<選択肢> 1)特に力を入れている 2)十分である 3)課題が残されている				
8. 監査								
実施の有無	[0]	自己点検	[O]	内部監査 [] 外部監査				
9. 従業者に対する教育・啓	発							
従業者に対する教育・啓発	[十分に行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない				

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和1年6月28日	Ⅳ リスク対策	記載なし	リスク対策項目の記入	事後	
令和2年4月1日	5	市民部 市民窓口課	健康福祉部 市民窓口課	事後	
令和3年5月14日	I 関連情報 5	②市民窓口課長 近藤 玲子	②課長	事後	
令和3年5月14日	I 関連情報 7、8	総務部行政課	総務部 行政課482-8686 愛知県岩倉市栄町 一丁目66番地0587-38-5804	事後	
令和3年8月2日	I 関連情報 4. 情報提供ネットワークシス テムによる情報連携 ②法令上の根拠	番号法第19条第7号、別表第二の82の項、83の項	番号法第19条第8号、別表第二の82の項、83の項	事後	
令和4年3月10日	I 関連情報 1.特定個人情報を取り扱う 事務 ②事務の概要	保に関する法律、その他の後期高齢者医療に 関する法律及び条例の規定に従い、次の事務 に利用している。 ①後期高齢者医療被保険者資格の管理	・後期高齢者医療に関する事務では、上記法令 等のほか、行政手続における特定個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下 「番号法」という)の規定に従い、特定個人情報 ファイルを次の事務に利用している。 ①後期高齢者医療被保険者資格の管理 ②納入通知書による後期高齢者医療保険料額 の通知 ③後期高齢者医療保険料の納入状況の管理 ②線別高齢者医療保険に係わる証明書の発行 ⑤後期高齢者医療体域連合への情報提供	事前	
令和4年3月10日	I 関連情報 3. 個人番号の利用 法令上の根拠	番号法第9条第1項、別表第一の59の項	・番号法第9条第1項、別表第一の59の項 ・番号法別表第一の主務省令で定める事務を 定める命令第46条	事前	
令和4年3月10日	I 関連情報 4. 情報提供ネットワークシス テムによる情報連携 ②法令上の根拠	番号法第19条第8号、別表第二の82の項、83の項	番号法第19条第8号、別表第二 【情報提供】 ・別表第二の80、83の項 ・番号法別表第二の主務省令で定める事務及 び情報を定める命令第43条 【情報照会】 ・別表第二の82の項 ・番号法別表第二の主務省令で定める事務及 び情報を定める命令第43条の2の2	事前	
令和6年4月26日	I 関連情報 5. 評価実施機関における担 当部署 ①部署	健康福祉部 市民窓口課	市民協働部 市民窓口課	事後	組織・機構の見直しのため